

さんま通信



厚生中央病院だより 第59号 2019年

秋



認知症とフレイル

総合内科 波岡 那由太

厚生労働省の発表によると、日本の認知症患者数は2012年時点で約462万人、65歳以上の高齢者の約7人に1人と推計されています。さらに、団塊の世代が75歳以上となる2025年には、認知症患者数は700万人以上に達し、65歳以上の高齢者の約5人に1人を占めるとされています。

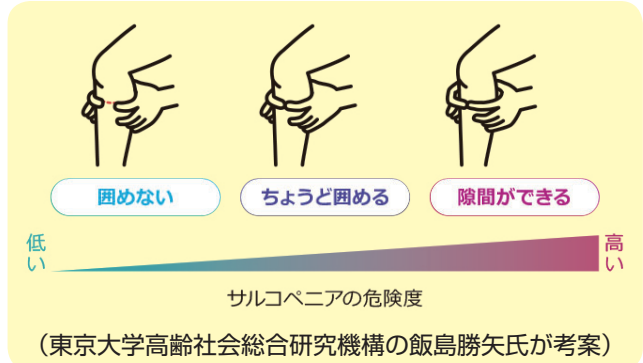
現状では認知症を完治させることは難しいですが、認知症薬で進行を遅くしたり、認知症になる前に予防することは可能です。特に認知症と生活習慣病（高血圧症や脂質異常症、糖尿病など）との関連性が高く、早期に対応することで、認知症の発症リスクを軽減させることが出来ます。また、認知症は妄想や徘徊、不眠などの症状も伴うことが多く、家族の介護が必要となるため、患者さんだけではなく、その家族の心のケアも重要となります。

一方で、後期高齢者が要介護状態になる原因として、「脳卒中」や「認知症」と並んで「高齢による衰弱」があります。「高齢による衰弱」とはフレイル（虚弱）を含んでおり、低栄養との関連が強いとされています。また、高齢者の身体機能障害や転倒のリスクとして、加齢に伴う筋力の減少や老化に伴う筋肉量の減少も注目されています。

フレイルを簡単にチェック出来る方法として、指輪っかテストがあります。親指と人差し指で指輪っかを作り、ふくらはぎの一番太い部分に当ててみてください。隙間ができるとフレイルの可能性が高いとされています。

フレイルの対策としては、栄養と運動が重要です。特に、運動後のたんぱく質摂取が大事となります。たんぱく質の中でも、肉類や魚類、乳製品などに含まれる必須アミノ酸が必要です。また、高齢者にとって重要な筋肉は太ももの筋肉であり、筋力トレーニングが効果的と言われています。高齢になるにつれて、運動することは大変になりますが、少しずつでいいので始めてみてください。

最後になりましたが、物忘れが気になった方は一度当院の物忘れ外来に受診してみてください。



目次 contents

認知症とフレイル 1

胃瘻造設・中心静脈ポート造設 2
内痔核【ジオン】

各診療科よりワンポイントアピール 4



目黒で野駈けをしていた殿様が、初めて召しあがる“さんま”にいたく感激。お城で再び食べてみたが、美味しくない。即座に『さんまは目黒に限る！』当院も“目黒のさんま”でありたいとの願いを込めて。

胃瘻造設

中心静脈ポート造設

胃瘻とは、お腹に造ったいわゆる“第二の口”から栄養補給を行う栄養療法です。

当院の消化器内科では、地域の先生方が診療されている患者様の胃瘻造設または交換をお受けしております。当科に胃瘻造設または交換を依頼される場合は、地域連携広報室までご依頼ください。

入院後に胃瘻造設可能であるか検査をし、可能と判断した場合に胃瘻造設します。



●皮下埋め込み型中心静脈ポート (CVポート) 造設

在宅輸液療法 (高カロリー輸液)・全身化学療法のためのCVポート造設を行います。自宅や介護施設・他施設からの御依頼にも対応します。

経口摂取困難で胃瘻・腸瘻造設ができない方。長期間の高カロリー輸液が必要な方。抗がん薬治療目的の方などをご紹介ください。事前に診療情報提供書のFAXをお送りください。

通常、カテーテルは鎖骨静脈・内頸静脈へ挿入しますが、血管の走行や血栓などで造設困難な場合もあります。また、一般的には2泊3日の入院で対応しますが、患者様の状態で延長する場合があります。

造設時は抗血小板薬・抗凝固薬を休止して行っていますので、紹介時に抗血小板薬・抗凝固薬の内服有無、休薬の可否について御連絡下さい。

診療内容、予約時間等
お気軽にご相談ください!!

地域連携広報室 03-3713-2141

内痔核【ジオン】

●内痔核について

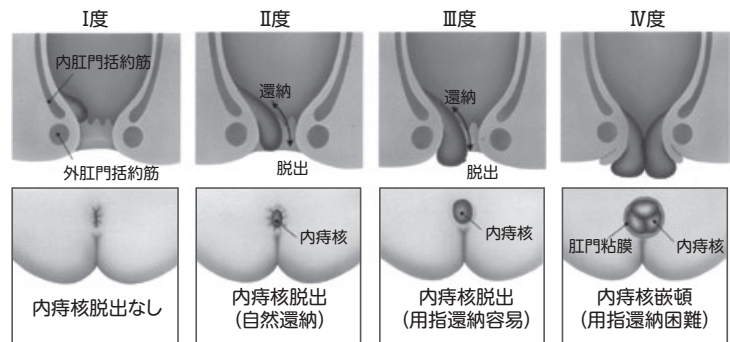
内痔核は肛門の中（直腸側）にできる痔核です。主な症状は出血と脱出で、痛みがないことも多いです。内痔核は脱出の程度によって下記の如くⅠ～Ⅳ度に分類されています。

Ⅰ度：排便時にうっ血し、腫れはあるが脱出はしない。

Ⅱ度：排便時に脱出するが、自然に戻る。

Ⅲ度：排便時に脱出するが、指で押し返す。

Ⅳ度：常に脱出しており、指で押し返しても戻らない。

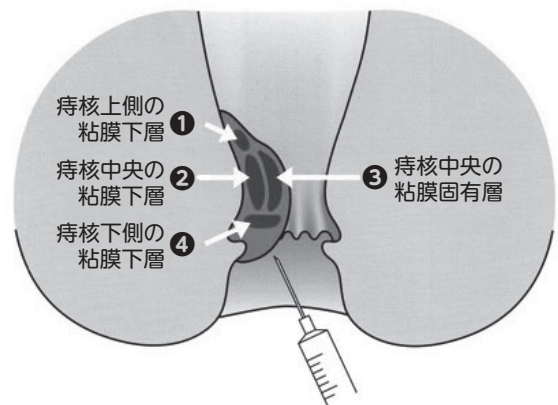


内痔核

●ジオン注（四段階注射法）について

内痔核に対するジオン注による手術とは、Ⅰ～Ⅲ度の脱出や出血を伴う内痔核に直接注射して痔に流れ込む血液の量を減らし、痔を縮小させる方法です。痔核を切り取る手術と違って、痔核の痛みを感じない部分に注射するので「傷口から出血する」「傷口が痛む」というようなことはほとんどありません。手術は肛門周囲への局所麻酔か下半身にだけ効く脊椎麻酔で行われます。ジオン注はひとつの痔核に対して4か所に分割して投与します。これは痔核に薬液を十分に浸透させるための方法で、四段階注射法といいます。術後数日で痔核が縮小し脱出や出血がなくなるなど、即効性が高い方法です。

4段階注射法



(田辺三菱ウェルファーマ社 リーフレットより)

当院の入院時、診療費目安

2日間	4床室入院で	40,000円程度
	2床室入院で	60,000円程度 (室料1日 7,560円)
	個室入院で	110,000円程度 (室料1日 32,400円)

月曜日～金曜日 9:00～17:00/土曜日 9:00～14:00

各診療科よりワンポイントアピール

各診療科の最も得意とする分野のチラシ（アピールポイント）を作成いたしました。当院ホームページ各診療科のワンポイントアピールよりダウンロード出来ますので、ぜひ御活用・御紹介ください。
 地域連携広報室長・総合内科部長 横山智央

診療科名	得意とする分野	主な担当医師	外来日
総合内科	がん患者の緩和ケア	横山 智央	月 午後
	中心静脈ポート造設	横山 智央	月 午後
	睡眠時無呼吸検査	小野 啓資	月・水 午前
耳鼻科		耳鼻科 医師	火・木・金 午前
循環器内科	心不全患者の緩和ケア	加藤 浩太	水・木 午前
消化器内科	胃瘻造設	根本 夕夏子	月・水 午前
消化器外科	内痔核（ジオン）	消化器外科 医師	月～土 午前
眼科	白内障手術	眼科 医師	月～土 午前
精神科	不眠外来	岩尾 紅子	第2・4 土曜日 午前
小児科	小児の便秘	小児科 医師	月～土 午前
産科	胎児4Dエコー	産科 医師	月～土 午前
内科系	地域包括ケア病棟&レスパイト入院	地域連携広報室	月～金 午前・午後

患者様からの外来予約

予約専用電話

03-3716-8124

月～金曜日の午前9時から午後4時まで

医療機関からの外来予約

地域連携広報室

03-6863-2890 または **03-6863-2891**

平日 午前9時から午後5時まで

土曜日 午前9時から午後2時まで



病院の理念

- ・私たちは、心の通った温もりを感じる医療を目指します。
- ・私たちは、組合被保険者ならびに地域の人々の健康と福祉に貢献します。
- ・私たちは、病院機能の充実を図り、サービス向上のため日々研鑽します。

基本方針

「健全な経営と安全で質の高い地域中核病院を創造する」

行動目標

- ・私たちは、患者さんから選ばれる病院を創り上げる。
- ・私たちは、効率的で質の高い安全な医療を構築する。
- ・私たちは、安心と誇りを持って働き、一番大切な人を受診させたい病院にする。

患者さんの権利

- ・最良の医療を受ける権利
- ・病気について、理解可能な言葉で説明を受ける権利とその説明に対して意見を述べる権利
- ・プライバシーが守られる権利
- ・転院の権利
- ・診療情報の開示を求める権利

患者さんの義務

- ・自己の療養に関して病院職員に協力する義務

